



奉仕を通じて  
**平和を**  
田中作次  
2012-13年度  
国際ロータリー会長

【2012-2013年度 RIテーマ】

FUJIEDA ROTARY CLUB

# 藤枝ロータリークラブ会報

例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321  
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040  
URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail club1972@fujieda-rotary.org



会長：仲田 廣志 副会長：大塚 博巳 幹事：池ノ谷 敏正 副幹事：森下 敏顯

## 第1980回

【紅葉】  
写真提供：櫻井龍太君

【2012-2013年度 RIテーマ】 ■ ソング それでこそロータリー ■ ソング リーダー 新島義之君

### 会長報告

仲田 廣志君

皆さん、こんにちは。年末から寒暖の差の激しい日々が続いています。この時期、体調管理も難しく風邪気味の方もいらっしゃると思います。私も咳がでたりと何となくすっきりしない日々を送っているところです。今年もあっという間に1月半ばとなりました。あと1ヶ月もすれば清水寺の縁日です。その頃になりますと、春一番が吹いたり春の兆しが見えてきます。また、歓迎できることはありませんが、杉花粉の情報が飛び交う季節となります。会員の皆様には、ともかく健康管理にはお気をつけてお過ごしいただくようお願い致します。



さて、ロータリー2012～13年度も今月から後半となります。皆様のご協力、お力添えをいただきながら半期を努めさせていただき、厚くお礼申し上げます。期首に若くして立派に事業経営されている大杉君を新入会員としてお迎えでき幸先のいいスタートを切ったところですが、6ヶ月を経過した中で私として非常に残念に思うことは、赤堀君が退会されたということです。前年度退会された萩田君、赤堀君も私と同じ鉄を加工する物造りの世界で生きています。同業の仲間が去っていくというのは何か切ないものを感じます。そうした中、このところ株価の上昇と円高是正が急テンポで進んでいます。私の関係する業界にとってはまさに追い風です。この流れが続いてくれればと願うところです。さて、藤枝ロータリークラブも後半に入ることになるわけです。

が、会員増強、親睦、そしてインターアクトクラブのサポートを主眼として進めていただきたいと思います。会員増強につきましては、大塚増強委員長から提案していただいた4グループを編成しての増強活動を前に進めていただき、2名の純増をしていきたいと思っております。また、親睦につきましては、常日頃の親睦は勿論ですが、5月の会員家族親睦旅行を実りあるものにできたらとの想いを抱いています。インターアクトクラブにつきましては、現在2年生が3名、1年生が1名の4名という現状です。クラブの将来を考えますと、やはり人数の確保が急務と想います。我々ロータリークラブも積極的に関わりを持ってサポートしていくことが求められていると思います。年度の後半は、増強、親睦、インターアクトの3つに皆様のご協力とお力添えをお願いいたしまして会長報告とさせていただきます。

### 幹事報告

池ノ谷 敏正君

- 静岡産業大学より  
シンポジウム開催のお知らせが届いております。
- 一般財団法人比国育英会バギオ基金より  
バギオだより第34号が届いております。
- 第2620地区より  
分区内クラブ活動報告が届いております。  
「浜松東RC 竜頭山標柱再建」  
「清水北RC 久能山東照宮案内里程標塔移設記念式典」  
「塩山RC 柳沢峠・ツツジ苗木周り雑草除去作業」  
「浜松東RC 楽器博物館コレクションシリーズCD大賞受賞」

- 藤枝市サッカー協会より

藤枝市長杯争奪第21回ジュニアユースサッカー大会の報告が届いております。

- ザ・ロータリアン誌1月号が届いております。

### 出席報告

中森 義次君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
30 / 39 76.92%	35 / 39 89.74%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

石割君 小泉君 杉山君 鈴木舜君  
松葉隆君 落合君 玉木君 仲田晃君

### スマイルBOX

- クリスマス例会には、孫たちがお世話になりました。大変喜んでおりました。 仲田 廣志君
- クリスマス会、孫たちが大喜びでした。ありがとうございました。 松葉 義之君
- 1月15日大雪の東京で記念すべき誕生日を迎えることができました。 江崎 友次郎君
- いつの間にか66才になりました。石垣 善康君
- プレゼントありがとうございました。退職まで後……。気持ちは20代です。 池谷 佳典君
- 誕生日祝ありがとうございました。1月2日生です。お目出たい事が正月と重なり誕生日はいつも忘れてます。 小西 啓一君
- 来年金婚式を迎えます。共に元気を目指して頑張っています。 松葉 義之君
- 家内の誕生日祝ありがとうございました。隣組の新年会に帰ったため、今年はめずらしく誕生日を一緒に過ごせました。 中森 義次君
- 結婚55年となりました。ここまでやってこられたのも、ロータリーの皆さんのお陰です。 山田 昭雄君
- お祝いありがとうございます。40年になります。お役目を終えたあと、ゆっくり旅行でもいこうと思います。 仲田 廣志君

スマイル累計額 141,730円

### ロータリーの友紹介

櫻井 龍太君

1月は「ロータリー理解推進月間」です。RI会長のメッセージも、バッジの着用とRCから受けた恩恵を、他人に伝えるよう諭しております。



P24以下に、この月間につき判りやすく説明があります。

また、ロータリーの友創刊60周年にあたり、発行された経緯がP7以下に詳しく記載がありますから、ご一読願います。

たて書きのP6には、東日本大震災にあった仙台RCの、大山健太郎氏の悩んだ記事が掲載されて居ります。

### 委員会報告

「血圧の変動しやすい季節」

保健担当

柳原 寿男君



1年中最も血圧の変化が起こりやすい時期です。入浴時の温度差に十分注意しましょう。

### クラブ協議会 上半期報告

会員増強委員会  
委員長

大塚 高弘君



前期の結果は1名増、1名減で増減0です。後期は、2名増強を目標に委員会の4名のリーダーを中心に頑張りますので、どうか皆さんのご協力をお願いします。

クラブ管理運営  
委員会  
委員長  
森下 敏顯君



前期活動の報告にあたり、各リーダーさんの努力で年間通してロータリークラブのほぼ7～8割ぐらいの内容である事業をスムーズに運営していただいている事を、改めて感謝致します。

後期も①会場運営 大長昭子君 ②プログラム 畑昇君 ③親睦 鈴木邦昭君 ④出席、スマイル 中森義次君 ⑤保健 柳原寿男君 ⑥クラブ広報 池谷佳典君には後期も引き続きよろしくお願ひ致します。

特に親睦の鈴木君には5月に会員旅行を計画している事でもあり、ご苦労されることと思ひますが皆さん楽しみにしている事でもあり、宜しくお願ひ致します。

奉仕プロジェクト  
委員会  
委員長  
河井 宏文君



上期の事業内容は、十月十七日に行われた職場訪問例会で、心岳寺において座禅例会を行いました。

下期は、藤枝ロータリークラブの力を入れている事業の一つで静岡産業大学冠講座を行います。四月二十三日 火曜日から七月九日までの間に十二講座が行われます。

皆様のおかげで この講座も二期目の六年目になります。これからもロータリアンを学生に学んでもらうために、また 講師になりそうなメンバーの若い人達は、自分の勉強も含め、みんなでロータリー感を味わいましょう。

ロータリー財団  
委員会 委員長  
松葉 隆夫君  
代読  
池ノ谷 敏正君



ロータリー財団

2012-2013年度

2012年7月31日 ポリオプラス

@ 23\$ × 39名

ロータリーレート1\$ = 80円 7

1,760円送金

2012年11月7日 ロータリー財団月間卓話

ロータリー財団委員会副委員長 曾根真人様  
予定

2013年2月 ロータリー日本財団寄付

@ 100\$ × 38名

@ 1000\$ × 1名

ロータリーレート1\$ = 82円

393,600円送金予定

米山委員会

2012-2013年度

2012年 7月31日 米山普通寄付

@ 1,000円 × 39名

39,000円送金

2012年10月24日 職業奉仕・米山月間

米山奨学会担当卓話  
杉山静一君

2012年12月13日 米山特別寄付@10,

000円 × 39名 390,000円送金

予定

2013年 1月 米山普通寄付

@ 1,000円 × 39名

39,000円送金予定

### ■ 3 分間スピーチ 森下 敏顯君

鳩のありえない姿を見た事が2回あります。



1つは15年程前に事務所の2階の窓からぼんやり(多分テンション低かったと思う)向かいの家の屋根方向を見ていました。すると一羽の鳩が棟瓦に着地しようとして降りてきました。

ところが、雨上がりで濡れていたせいか、丸瓦にツルツと滑って下の瓦を滑り台のように羽を両側あげて、脚を人間がするように前に上げ、まるで子供の滑り台をする姿そっくりにすべってしまいました。

そして軒の所まで滑り落ちて、ぱっと立ち上がりましたが。滑ってくる姿は写真でも絵でも始めて見る何ともいえないユーモラスな姿でした。そして、その後のしぐさがすごく人間臭く、笑えました。キョロキョロと辺りを見回し誰かに見られていないか、そして、(何でもないよ想定内でしたよ)と言わんばかりに鳩胸を突き出して周りをさらに2、3度見渡し(何でもないよ)と虚勢を張っているようにも見えました。

しばらくキョロキョロした後、落ち着いたのか、仲間に見られずホッとしたのかそっと飛んでいきました。

よく我々も外でこけたりすると、ちょっと照れ臭い感じになるのと同じ雰囲気を出していました。



〔おまえさん、ここで俺が見てるぞ〕と思わず笑ってしまいました。

鳥を立ったまま滑り台で滑らせるのは訓練ができるとは思いますが、仰向けで滑らせるのは多分、無理だと思いますから、あの場面、鳩も想定外に大びっくりで、ツルツと滑ってそのまま下の瓦を滑り台してしまったと思います。慣れからくる鳩の油断です。あんな姿を見たのは世界中でもおそらく数人かと秘かに自慢に思っています。(大した自

慢じゃない)滑った鳩も、もちろん世界初かもしれませんが、たぶん仲間内には自慢はしてないと思います。その後もあの場面は印象が強かったんでしょうね、15年経った今でも、時々向かいの家の屋根は見ます。が、残念ながらギネス的出来事はそうそうありません。

たあいのない話で申し訳ありませんでしたが、あえてこじつければどんな所にもヒョイと止まれるプロ中のプロの鳩でも油断と慣れで止まりそこない滑り落ちる事もあります。我々もどうか何事も油断禁物という事で教訓にしてみたいと思います。もう一つ鳩の話がありますが、これは次回の3分スピーチにとっておきます。ありがとうございました。

(担当 / 池谷君)